

場所：6年1組教室
学級：6年1組 32名

聞くこと	イ ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。
話すこと (やり取り)	ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問したり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。
話すこと (発表)	ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

7 単元の評価規準

知識及び技能	① 自己紹介や好きな色を聞いたり言ったりすることができる。 ② 日本文化について理解し、日本文化について英語で紹介することができる。 ③ 単語の綴りを見て、書き写すことができる。
思考力、判断力、表現力等	① 発表に向けて、話型以外の発表の仕方について考えることができる。 ② 話型を参考にした発表を通して、考えや気持ちを伝え合うことができる。 ③ 音声で慣れ親しんだ表現を推測しながら聞くことができる。
学びに向かう力、人間性等	① 学習に興味をもち、主体的に学びに向かうことができる。 ② 学習に見通しをもち、計画的に学習することができる。

8 単元指導計画（6時間）

時	目標（◆）と主な活動（【 】、○） 主題にせまるための手立て（◎）	評価
1	◆単元の見通しをもち、Can の使い方について知る。 ○「small talk」（有名人を題材に Can を使った Small talk をする。） ○既習事項の確認。応用できそうなことの確認。 ○単元の学習の流れを知る。 ○「I can～」の言い方を知り、発音する。 ○「Can you ～」の言い方を練習する。 ○ペアになり練習をする。 ◎3－（1）	思－③ 学－①
2	◆発表の話型に沿って話すことができる。 ○「small talk」（自己紹介や好きな色など、HRTと児童で1分間程度話す） ○グループ内でアドバイスし合い、発表の話型に沿って練習する。 ◎3－（1）	知－① 知－③ 思－③
3	◆相手意識をもち、発表に向けて準備をすることができる。 ○「small talk」自己紹介や好きな色など、児童同士で1分間程度話す） ○話型に沿って練習したり、話型以外のことも話せるよう考えたりする。 ◎3－（2）	知－① 思－② 学－②
4	◆相手意識をもち、発表に向けて準備をすることができる。 ○「small talk」自己紹介や好きな色など、児童同士で1分間程度話す） ○話型に沿って練習したり、話型以外のことも話せるよう考えたりする。 ◎3－（2）	知－① 思－② 学－②
5	◆相手意識をもち、発表に向けて準備をすることができる。 ○「small talk」他の教師と small talk するための内容を考え、練習する。 ○発表に向けて、グループになってリハーサルをする。 ◎3－（3）	知－② 知－③ 思－②
6 （本時）	◆話型を参考にした発表を通して、考えや気持ちを伝え合うことができる。 ○これまでの学習を生かし、グループになって発表する。 ○「small talk」他の教師と small talk をする。 ◎3－（3）	知－① 知－② 思－②

9 本時（全6時間の6時間目）

（1）本時の目標

◆話型を参考にした発表を通して、考えや気持ちを伝え合うことができる。（思考力、判断力、表現力等）

（2）準備物

・既習の言語材料（掲示物）

（3）表現・語彙

・Welcome to Japan. ・We have ～. ・You can eat ～. ・It's ～.

（4）本時の展開

時間	○児童の活動 △児童のつまずき	☆指導上の留意点	・準備物 評価
導入	<u>Greeting</u> ○あいさつをする ○英語でリアクションする。 ・教師→児童 ・児童と児童	☆児童に自信をもたせるため、できたことを積極的に褒める。	
展開	<u>Today's goal</u> ○本時のめあてを確認する。		
	発表を通して、考えや気持ちを英語で伝え合おう。		
	<u>Presentation</u> ○グループに分かれて発表する。 ・4人ずつ。全8グループ。 △自信をもって話せない。	☆児童の意欲を高めるため、よいところや頑張ったことを褒める。 ☆グループの友達やHRTが助言する。	知-② 思-②
	発表の話型 A : Welcome to Japan. B : We have delicious food in Japan. C : You can eat ～. D : It's ～. Thank you. ★この他に自分で会話を増やす。 例：聞き手に質問する。そしてリアクションする。 ：色について言う。 ：その食べ物のなかでも一番好きなものを言う。 など		
	<u>Small talk</u> ○石原小の先生と英語で話す。 ・自己紹介 ・好きな色、好きな食べ物 など △自信をもって話せない。	☆児童の不安を少なくするため、練習の時間を設ける。 ☆児童に自信をもたせるため、できたことを積極的に褒める。 ☆HRTが助言する。	知-①

まとめ	Reflection ○リフレクションカードを書く。 ○感想を言う。 Closing ○あいさつをする。	☆リフレクションカードの記入事項を確認する。 ☆数名の児童に感想を発表させる。	・リフレクションカード
-----	--	--	--------------------

(4) 授業観察の視点

- ・small talk や発表の際の話型は、高学年の目指す児童像「既習事項を活用し、コミュニケーションがとれる子供」の育成に有効であったか。